

平成 19 年 4 月 12 日

各 位

財団法人九州・山口地域経済貢献者顕彰財団  
株式会社 西日本シティ銀行

## 第 34 回（平成 18 年度）経営者賞受賞者決定のお知らせ

[第 34 回経営者賞受賞者](#)が別紙の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

尚、表彰式・祝賀会は平成 19 年 4 月 26 日（木）11:00 よりグランド・ハイアット福岡にて開催予定ですので、あわせてご案内申し上げます。

以 上

### 【お問合せ先】

財団法人九州・山口地域経済貢献者顕彰財団  
事務局 石川・清家

TEL:092-473-6777 FAX:092-473-6850

(財団法人福岡文化財団 内)

財団法人九州・山口地域経済貢献者顕彰財団

第34回「経営者賞」表彰式・祝賀会 式次第(案)

日時：平成19年4月26日(木) 11:00～(13:00)

場所：グランドハイアット・福岡 3階「ザ・グランド・ボールルーム」  
(福岡市博多区住吉 1-2-82 TEL092-282-1234)

- 10:30 受付  
参加者入場
- 11:00 来賓・受賞者 入場
- 1) 開会 (司会)
- 2) 受賞者発表 (司会)
- 3) 受賞者のプロフィール、企業の紹介 (理事長)
- 4) 表彰状の贈呈 (理事長)
- 副賞 100万円  
記念品 純銀製ペーパーナイフ  
(マルチェロ・ニッツォーリ作)
- 5) 来賓祝辞 九州経済産業局  
局長 川口 修 様 (予定)
- 12:00頃 祝賀会(表彰式終了後、引続き開催)
- 乾杯の音頭 福岡証券取引所  
理事長 松野 直彦 様 (予定)
- 12:20頃 受賞者挨拶
- 12:45頃 中締め  
写真撮影

## 第34回（平成18年度）「経営者賞」受賞者

あきまる たくや  
秋丸 卓也 氏（72歳）  
AKIMARU TAKUYA

株式会社明月堂 代表取締役

福岡県福岡市

1934年5月30日生

もりみつ みきお  
森光 実紀雄 氏（56歳）  
MORIMITSU MIKIO

三和システム株式会社 代表取締役社長

福岡県久留米市

1951年3月30日生

さくらい いちろう  
櫻井 一郎 氏（51歳）  
SAKURAI ICHIRO

櫻井精技株式会社 代表取締役社長

熊本県八代市

1956年2月18日生

くま ふみお  
隈 扶三郎 氏（42歳）  
KUMA FUMIO

株式会社西部技研 代表取締役社長

福岡県古賀市

1964年5月1日生

## 第 34 回（平成 18 年度）経営者賞

|           |   |          |                 |        |
|-----------|---|----------|-----------------|--------|
| 氏 名       | 秋丸 卓也 氏 (AKIMARU TAKUYA)  |          |                 |        |
| 生年月日(年齢)  | 1934 年 5 月 30 日生 (72 歳)   |          |                 |        |
| 会社名(役職)   | 株式会社明月堂 代表取締役 (昭和 59 年 9 月就任)   |          |                 |        |
| 所在地       | 〒812-0892 福岡市博多区東那珂 2 丁目 11-23  |          |                 |        |
| TEL & FAX | TEL092-411-7777 FAX092-411-7878   |          |                 |        |
| 事業内容      | 博多西洋和菓子製造・販売業<br>「博多通りもん」「博多じまん」等   |          |                 |        |
| 資本金       | 30 百万円  |          |                 |        |
| 従業員数      | 212 名   |          |                 |        |
| 創業・創立     | 1929 年 (昭和 4 年) 創業 / 1952 年 (昭和 27 年) 設立  |          |                 |        |
| 工場・営業所    | [工場]本社同所<br>[店舗]直営店 22 ヶ店舗 (福岡のみ)   |          |                 |        |
| 年間業績      | 決算期   | 売上高      | 経常利益(税引後)       | 自己資本比率 |
|           | 2007 年 5 月予想  | 3,400 百万 | 700 百万          |        |
|           | 2006 年 5 月  | 3,076 百万 | 576 百万 (326 百万) | 68%    |
|           | 2005 年 5 月  | 2,749 百万 | 455 百万 (259 百万) | 65%    |
|           | 2004 年 5 月  | 2,558 百万 | 399 百万 (228 百万) | 57%    |
| 表彰要旨      | <p>昭和 4 年、博多区上川端において父・秋丸祐一郎氏が、セル巻センペイの「秋丸明月堂」を開業。現社長の卓也氏は昭和 59 年 2 代目社長として就任。</p> <p>当社は、昔から西洋文化の窓口として栄えた博多ならではの「博多西洋和菓子」を作り続け、製品のネーミングも昔ながらの博多の方言や地名、遊び、祭り等から付けられており、ほのぼのとした博多の歴史、文化、情緒を伝え、地元・福岡のみで販売している地域密着型企业である。</p> <p>当社の製品には、保存料、添加剤や防腐剤を一切使用しておらず、菓子袋一つ一つに脱酸素剤を封入し、真空に保つことで作りたての美味しさを提供し、特に素材の上質さと新鮮さにこだわっている。</p> <p>売上の 70%を占める柔らかいしろ餡が舌の上でとろける博多傑作まんじゅう「博多通りもん」は、15 年前より和菓子の伝統的な技術にミルクや</p> |          |                 |        |

最上級バターを取り入れ、総て機械のみで製造されているため、当初の味が変わらず保たれており、ソフトな食感を堪能できる。しかも、値段についても1個84円のまま据置いており、現在、1日15万個以上が販売され、博多を代表する和菓子として土産品NO.1の知名度の高い商品である。

また、「博多通りもん」はお菓子のオリンピックとも呼ばれている権威のある国際的な食品コンクール、モンド・セレクションで「金賞」を6年連続して受賞。(3年連続「金賞」商品だけに贈られる「国際優秀品質賞」も2度受賞。)同一商品が連続して金賞を獲得するのは極めて難しいと言われるほどの名誉ある賞である。

当社の特色として、利益は社員に還元することを目標に掲げ、社員の誕生日には記念品の贈呈、国内・海外への旅行等を実施し、給与面でも同業者トップを目指しており、社員のモチベーションの高い、礼儀正しい明るい職場である。

「博多通りもん」や詰め合わせ商品「詠笑恵」の販売も好調で、業績面に於いても、直営店22ヶ店舗総て黒字運営されており、実質無借金経営で、毎年増収増益を続け、自己資本比率68%と高く財務体質も充実している。現在、九州の同業者でNO.1の収益力を誇っている。

「モンド・セレクション」とは

- ・ お菓子の品質向上を目的として、欧州共同体(EC)とベルギー経済省が1961年(昭和36年)より開催している世界食品コンクールで、国際的に最も権威あるコンテスト。
- ・ 現在では酒類や食品全般に対象が広げられており、ヨーロッパ各国をはじめ世界50ヶ国を超える食品メーカーが、4,000種にもおよぶ自信作を出品。添加剤、防腐剤の混入に対してはかなり厳しい審査がある。
- ・ 味は勿論のこと、衛生面、包装、原材料表示等を総合して審査される。

## 第 34 回（平成 18 年度）経営者賞

| 氏 名          | 森光 実紀雄 氏 (MORIMITSU MIKIO)  |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
|--------------|---|-----------------|--------|-----------|--------|--------------|----------|-----------------|--|------------|----------|-----------------|-----|------------|----------|-----------------|-----|------------|----------|-----------------|-----|
| 生年月日(年齢)     | 1951 年 3 月 30 日生 (56 歳)   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 会社名(役職)      | 三和システム株式会社 代表取締役社長 (昭和 60 年 11 月就任)   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 所在地          | 〒839-0864 福岡県久留米市百年公園 1-1   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| TEL & FAX    | TEL0942-37-6000 FAX0942-37-6013   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 事業内容         | 発電設備製造、工場合理化システムなどの開発販売<br>(発電設備部門 43%、FA 制御ソフト部門 20%、新規事業部門 37%)   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 資本金          | 132 百万円   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 従業員数         | 200 名   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 創業・創立        | 1980 年 (昭和 55 年) 創業 / 1985 年 (昭和 60 年) 設立   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 工場・営業所       | [工場]久留米工場<br>[事業所]久留米・東京本社、関西支社、東京・福岡・中部支店<br>那須営業所   |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 年間業績         | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">決算期</th> <th style="text-align: right;">売上高</th> <th style="text-align: right;">経常利益(税引後)</th> <th style="text-align: right;">自己資本比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2007 年 5 月予想</td> <td style="text-align: right;">8,000 百万</td> <td style="text-align: right;">560 百万 (260 百万)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2006 年 5 月</td> <td style="text-align: right;">7,150 百万</td> <td style="text-align: right;">510 百万 (232 百万)</td> <td style="text-align: right;">17%</td> </tr> <tr> <td>2005 年 5 月</td> <td style="text-align: right;">5,874 百万</td> <td style="text-align: right;">466 百万 (252 百万)</td> <td style="text-align: right;">16%</td> </tr> <tr> <td>2004 年 5 月</td> <td style="text-align: right;">5,149 百万</td> <td style="text-align: right;">349 百万 (158 百万)</td> <td style="text-align: right;">11%</td> </tr> </tbody> </table> | 決算期             | 売上高    | 経常利益(税引後) | 自己資本比率 | 2007 年 5 月予想 | 8,000 百万 | 560 百万 (260 百万) |  | 2006 年 5 月 | 7,150 百万 | 510 百万 (232 百万) | 17% | 2005 年 5 月 | 5,874 百万 | 466 百万 (252 百万) | 16% | 2004 年 5 月 | 5,149 百万 | 349 百万 (158 百万) | 11% |
| 決算期          | 売上高   | 経常利益(税引後)       | 自己資本比率 |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 2007 年 5 月予想 | 8,000 百万  | 560 百万 (260 百万) |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 2006 年 5 月   | 7,150 百万  | 510 百万 (232 百万) | 17%    |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 2005 年 5 月   | 5,874 百万  | 466 百万 (252 百万) | 16%    |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 2004 年 5 月   | 5,149 百万  | 349 百万 (158 百万) | 11%    |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 関連会社         | [国内]三和エンジニアリング(株) (株)エスピーシー フォレコ(株)<br>(株)和光技研<br>[海外]三和系統機電(無錫)有限公司 寧波三和網絡自動化工程有限公司  |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 表彰要旨         | 1980 年(昭和 55 年)省エネと環境や人にやさしいシステム開発を目的に創業された研究開発型企業で、地球環境に配慮した製品開発に力を入れると同時に、FA システムにおいても平成 4 年のブリヂストン国内工場向けシステムの納入を皮切りに、その後トヨタグループや半導体産業分野にも納入し、更には培ってきた技術の応用で一つのエネルギー源から電気と熱と CO2 を取り出して、発電・給湯・冷暖房・作物の発育助成に利用するコージェネレーションシステムを含むエネルギーシステムを、これまで各種製造業の工場、商業施設、病院などに設置した発電プラントは 200 以上の実績がある。  |                 |        |           |        |              |          |                 |  |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |

また西部ガスとの共同開発である小型ハイブリッド対応型マイクロジェネレーションシステム（商品名：アッチ in パワー）や、NTT ドコモから認定を受けて開発したパケット通信利用の遠隔監視システムや、微小部品から大型製品まであらゆる商材を検査する画像検査装置、環境規制に対応する窒素酸化ガス除去装置など、その技術力、開発力は、日本はもとより世界からも高い評価を受けている。

平成 12 年には、商用電力、自家用発電、太陽光、風力などの異なる種々の電源を組み合わせ、停電することなく自動的に最適な電源に切り替るハイブリッド・エネルギーシステム「最適電源セレクトシステム」で特許を取得し、その他特許が成立したものが 5 件、現在出願中のものが数件ある。

当社の技術力は他社にない当社独自技術の高度化を実現しており、特に従業員 200 名中約 7 割の 140 名が国家資格を有する技術系社員で占めており、正に技術者集団といえる。

これらの取組みが評価されて、平成 12 年に、経済産業省より九州管内第 1 号の株式公開型ベンチャー企業支援の認定を受け、平成 14 年には日本政策投資銀行から九州初のベンチャー融資（直貸）を受けた。

また、独創的な技術力、開発力により販売先もブリヂストン、三井物産、丸紅、富士ゼロックス、TDK 等大手企業が多く、業績面も増収増益を継続し、非常に安定している。

平成 13 年に ISO9001、平成 16 年に ISO14001 認証取得。

来期売上 100 億を計画。2～3 年後には上場も視野に入れている。現在久留米地区で一番元気のある企業である。

## 第 34 回（平成 18 年度）経営者賞

|               |  |          |                 |             |
|---------------|--|----------|-----------------|-------------|
| 氏 名           | 櫻井 一郎 氏 ( S A K U R A I I C H I R O )  |          |                 |             |
| 生年月日(年齢)      | 1956 年 2 月 18 日生 ( 51 歳 )  |          |                 |             |
| 会 社 名(役職)     | 櫻井精技株式会社 代表取締役社長 (平成 9 年 7 月就任)  |          |                 |             |
| 所 在 地         | 〒869-4613 熊本県八代市岡町谷川 135   |          |                 |             |
| T E L & F A X | TEL0965-39-0911 FAX0965-39-0912  |          |                 |             |
| 事 業 内 容       | 半導体関連の省力化、自動機械の設計・製作<br>(電子回路基盤実装用装置 46%, 液晶パ <sup>®</sup> 初製造用装置 27%, 他)  |          |                 |             |
| 資 本 金         | 30 百万円   |          |                 |             |
| 従 業 員 数       | 200 名 (平均年令 31.8 才)  |          |                 |             |
| 創 業 ・ 創 立     | 1965 年 9 月 (昭和 40 年) 設立  |          |                 |             |
| 工 場 ・ 営 業 所   | [工場]本社同所 (敷地約 12,000 坪)  |          |                 |             |
| 年 間 業 績       | 決 算 期  | 売 上 高    | 経 常 利 益 (税 引 後) | 自 己 資 本 比 率 |
|               | 2007 年 4 月 予 想   | 8,500 百万 | 350 百万 (200 百万) |             |
|               | 2006 年 4 月   | 5,462 百万 | 300 百万 (150 百万) | 27%         |
|               | 2005 年 4 月   | 3,869 百万 | 282 百万 (117 百万) | 25%         |
|               | 2004 年 4 月   | 3,222 百万 | 389 百万 (256 百万) | 27%         |
| 関 連 会 社       | 櫻井エンジニアリング株式会社<br>(自動機器の開発及び販売)  |          |                 |             |
| 表 彰 要 旨       | <p>当社は、研究開発型半導体関連装置製作企業として設立当時の主業である造船業や農機具製作からの脱皮を図るため、昭和 56 年旧・九州松下電器 (現・パナソニック・ファクトリー・ソリューションズ株) に若手社員を研修派遣した。これが業種転換へのチャレンジの始まりであり、1 年以上に渡る研修により機械装置の製造技術を取得した技能者を中心に装置メーカーとして必要な技術の蓄積に務めた。</p> <p>また、熊本県工業技術センターでの共同研究や、機械技術研究所 (現・産業技術総合研究所) からの技術移転により技術者の育成にも力を注ぎ、熊本大学を中心とした産学官連携による共同研究参画への道が開けた。同時に国や県の補助事業により、開発力が高まり独自製品の持続的開発が可能な体制ができあがった結果、薄型テープ用のハンドラや大型液晶</p> |          |                 |             |

パネル用検査装置の開発に成功し、それらは売り上げ規模でも経営上の柱にまで育っている。

研究開発体制としては、熊本県知能システム技術研究会での大学教授との繋がりやネットワークにより、有用な知識や人脈が構築され、人材育成の大きな力となっている。

その結果、売上高も平成 9 年の社長就任からの 9 年間で 16 億円から 85 億円と 5.3 倍まで増加している。それに伴い、正社員の数も 100 名足らずから 200 名と大幅に増加し、地域の雇用創出に寄与している。

櫻井氏は従業員の技術力強化を経営目標に掲げ、50 歳以下は必ず何らかの技能士資格取得を奨励し、その結果、現在技能士資格保持者が 98 名と多く、それにより製作から出荷まで社内一貫体制が確立され、半導体製造装置メーカーとして全国に知名度を高めた。

これらの高度な技術力で現在 5 件の特許を取得している。

また、半導体産業の発展にも力を入れ、経済産業省が推進する「九州シリコン・クラスター計画」の推進母体である「九州半導体イノベーション協議会」や、熊本県が推進する「セミコンフォレスト推進会議」の理事として先導的な役割を果たしている。

その他、協同組合八代メカトロプラザ理事長、県中小企業団体中央会理事、県工業連合会幹事長など多くの職務を務め、熊本地域産業の発展と地域経済の活性化に尽力し、また、若手経営者や社員を対象に経営学やコンプライアンス等の勉強会を毎月開催するなど、地域の若手人材の育成にも力を入れている。

尚、本年度、厚生労働省より医療器具の認証を取得し、製造、販売を開始する予定である。

平成 15 年に ISO14001、平成 17 年に ISO9001 認証取得。

## 第 34 回（平成 18 年度）経営者賞

| 氏 名                | 隈 扶三郎 氏 ( K U M A F U M I O )   |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
|--------------------|---|-----------------|--------|-----------|--------|--------------------|----------|-----------------|-----|------------|----------|-----------------|-----|------------|----------|-----------------|-----|------------|----------|-----------------|-----|
| 生年月日(年齢)           | 1964 年 5 月 1 日生 ( 42 歳 )  |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 会 社 名(役職)          | 株式会社西部技研 代表取締役社長 (平成 14 年 4 月就任)  |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 所 在 地              | 〒811-3134 福岡県古賀市青柳 3108-3   |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| T E L & F A X      | TEL092-942-3511 FAX092-942-7813   |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 事 業 内 容            | 環境保全・省エネ機器製造、販売<br>(除湿機 36%、全熱交換器 20%、溶剤濃縮装置 19%、ハニカムフィルター等)  |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 資 本 金              | 100 百万円   |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 従 業 員 数            | 182 名   |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 創 業 ・ 創 立          | 1962 年 (昭和 37 年) 創業 / 1965 年 (昭和 40 年) 設立   |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 工 場 ・ 営 業 所        | [工場]本社・第一工場、第二工場、第三工場<br>[営業所]東京支店、大阪営業所  |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 年 間 業 績            | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">決 算 期</th> <th style="text-align: right;">売 上 高</th> <th style="text-align: right;">経常利益(税引後)</th> <th style="text-align: right;">自己資本比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2006 年 12 月(11 ヶ月)</td> <td style="text-align: right;">3,921 百万</td> <td style="text-align: right;">211 百万 (120 百万)</td> <td style="text-align: right;">31%</td> </tr> <tr> <td>2006 年 1 月</td> <td style="text-align: right;">3,893 百万</td> <td style="text-align: right;">208 百万 (131 百万)</td> <td style="text-align: right;">30%</td> </tr> <tr> <td>2005 年 1 月</td> <td style="text-align: right;">3,773 百万</td> <td style="text-align: right;">271 百万 (102 百万)</td> <td style="text-align: right;">28%</td> </tr> <tr> <td>2004 年 1 月</td> <td style="text-align: right;">3,253 百万</td> <td style="text-align: right;">137 百万 ( 67 百万)</td> <td style="text-align: right;">27%</td> </tr> </tbody> </table> | 決 算 期           | 売 上 高  | 経常利益(税引後) | 自己資本比率 | 2006 年 12 月(11 ヶ月) | 3,921 百万 | 211 百万 (120 百万) | 31% | 2006 年 1 月 | 3,893 百万 | 208 百万 (131 百万) | 30% | 2005 年 1 月 | 3,773 百万 | 271 百万 (102 百万) | 28% | 2004 年 1 月 | 3,253 百万 | 137 百万 ( 67 百万) | 27% |
| 決 算 期              | 売 上 高   | 経常利益(税引後)       | 自己資本比率 |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 2006 年 12 月(11 ヶ月) | 3,921 百万  | 211 百万 (120 百万) | 31%    |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 2006 年 1 月         | 3,893 百万  | 208 百万 (131 百万) | 30%    |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 2005 年 1 月         | 3,773 百万  | 271 百万 (102 百万) | 28%    |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 2004 年 1 月         | 3,253 百万  | 137 百万 ( 67 百万) | 27%    |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 関 連 会 社            | Seibu Giken DST AB (スウェーデン)<br>Seibu Giken America, Inc. (アメリカ)<br>Seibu Giken(Changshu) Co., Ltd. (中国)   |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |
| 表 彰 要 旨            | <p>1961 年(昭和 36 年)、創業者である父、隈利實氏が九州大学工学部に勤務のかたわら、隈研究室を私設したのが始まりで、現社長の扶三郎氏は平成 14 年 3 代目社長として就任。当社は、除湿ローターのトップメーカーで、環境機器及び省エネ機器など、地球規模での環境負荷の低減に貢献しており、当社独自の開発・技術力は現在、保有特許が 105 件 (国内 61 件、国外 44 件) また、出願中のものが 109 件と非常に多く、研究開発型企業である。</p> <p>昭和 59 年には世界に先駆けて乾燥空気を低コストで連続供給出来るデジカント除湿機を、平成元年には、ゼオライトを用いた活性炭を使用しな</p>  |                 |        |           |        |                    |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |            |          |                 |     |

い溶剤濃縮ローターを世界で初めて商品化した。

当社は、製品の開発、設計、製造および製造装置製作に至るまで自社で行う社内一貫体制が確立されており、売上の約 35%を占める海外ビジネスも、商社を経由せず、これまで台湾や韓国など海外 30 ヶ国あまりで、40 社の代理店と提携し、世界中のユーザーに製品提供を行っている。

当社の誇るこれらの技術や製品は、現在工場やオフィス、病院など世の中のあらゆるところで使用され、快適な社会空間作りに貢献している。

また、最近では、宇宙ステーションや打上基地等にも採用されており、時流に乗った新製品を次々と商品化するなど、その独自の技術開発力は福岡、九州だけでなく日本を代表する企業に成長し、世界でも高い評価を受けている。

自社ブランド品の伸びが堅調で業績も増収・増益を続け、自己資本比率も高く安定している。

業績のみでなく、平成 10 年に九州大学大学院の留学生に資金援助を行う「隈利實国際科学技術振興会」を創設し、国際援助活動にも寄与している。

その他、科学技術庁、特許庁、発明協会等より表彰受賞は 10 数件に及び、また、国内、国際学会においても 80 回以上の発表を行っている。

尚、本年 1 月需要が急拡大している中国江蘇省に現地法人を設立し、製造工場を本格的に稼働させている。

平成 10 年に ISO9001、平成 13 年に ISO14001 認証取得。

経済産業省中小企業庁が平成 18 年 4 月に選定した全国元気なモノ作り中小企業 300 社に選定された。